セッション提案の審査について(案)

注) 7月26日までの1週間のラストコール期間を経て本資料を確定とする

■1. 本資料の目的

2021年7月7日付で、IGF2021国内事前イベントにおけるセッションの提案募集を開始した。提案締切後に、提案内容の審査を行い、採用するセッションを決定することになる。それに向け、本資料では、

- •審査員決定
- ▪審杳

を示す。

■2. セッション公募状況について

募集期間 7月7日~8月10日 必要に応じ10日間(?)程度の延長も考慮

参考情報 IGF2021国内事前イベントにおけるセッション提案募集のお知らせ https://japanigf.jp/topics/pre-igf2021-sessions-invitation IGF2021国内事前イベントにおけるセッション提案の募集要項 https://japanigf.jp/topics/pre-igf2021-requirements

■3. 審査員の決定について

資格案・「プログラム」タスクチームの9名

・ただし8月10日までに審査員辞退を連絡担当<sec@japanigf.jp>に申し出た人は除く

■4. 審査方法と審査日程について

(日程は、募集期間延長がある場合は、見直す必要あり)

>8月20日頃

step1> 連絡担当が、提案書と審査用紙(電子様式)を全審査員に配布

step2> 各審査員は、審査用紙(電子様式)に各提案の審査結果を記入し、記入済み審査用紙 (電子様式)を連絡担当に提出

>8月31日頃

- step3> 連絡担当が全審査員の審査結果(平均点とコメント)を整理し、各提案を点数順に一覧表にして全審査員に共有
- step4> 原則として点数上位2~3提案を採用とするが、採用テーマ相互の関係や多様性、 個々の提案の統合や内容向上/改善の条件を付けた採用とするかも含め、「プログラム」タスクチームで議論し採否案決定
- step5> step4の採否案を活発化チームが受け取り、step4の打診内容と結果も考慮し、活発化チームが全提案の採否決定

>9月10日頃

step6> 提案者に採否通知

(注)審査員は、自身が提案者もしくは登壇者であるセッション 提案に対しては審査しない(平均点の計算に組み入れない)

■5. 審査用紙について

各提案に対し、次の項目それぞれの観点で各審査員が評点5~1を付ける。

- 5とても優れる
- 4 :
- 3 普通
- 2 :
- 1とても劣る

観点

- (●の3項目を各審査員が評価
- (●が付いていない項目は機械的に評価)
- 1 提案者 提案者氏名、連絡先 [評価対象外]
- 2 テーマ セッションタイトル サブタイトル
 - [●具体イメージが沸くか、面白そうか] 1~5の評点
- 3 登壇者 全登壇者の氏名、ステークテークホルダー、本人確認済/未確認か [3名以上か、多くのステークホルダー区分がカバーされるか]

登壇者数×ステークホルダ数 評点

1~2 1 3~4 2 5~7 3 8~11 4 12~ 5

4 時間

[30~45分か]

分数 評点

20未満 か 60超

20以上30未満 か 45超60未満 2

30以上45以下 3

5 形態 自由記述

[●登壇者間及び全参加者(特に多くのステークホルダー区分の参加者) とのインタラクションが活発になると期待される形態か]

1~5の評点

6 内容 自由記述

[●「政治・経済・国際」「テクノロジー」「生活・環境」「文化」 「制度」などより身近さを感じるものが望ましい、 セッションでの議論ポイントや議論を有意義とするための工夫等は、 特定の企業、組織、サービスや商品の宣伝にならないか] 1~5の評点

7 提案内容の公開可否

[評価対象外]

8 その他 自由記述

[評価対象外]

以上